

ゆずり葉



編集：中野・渡辺・関

2020年12月発行
星槎学園高等部
横浜ポートサイド校
星槎国際高等学校
横浜ポートサイドキャンパス

人を認める
人を排除しない
仲間を作る

星槎学園高等部 横浜ポートサイド校 校長 望月 展弘よりみなさんへメッセージです。

「自分の根っこ」

ようやく寒さが身に染み、風の冷たさを実感する季節になってきました。令和2年もいよいよ終わりを告げようとしています。今年はコロナ色的一年だったので例年より早く終わってしまうような気がします。それでも生徒はコロナに負けず、明るく元気よく過ごしてくれています。

さて間もなく年の瀬を迎えます。「年の瀬」とは“一年の終わりのバタバタと落ち着かない時期”という意味です。でも今年はあまり出掛けることもできないので、慌てることなく新年を迎える準備ができそうですね。

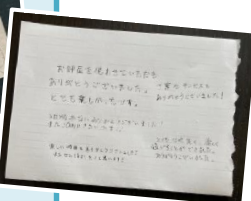
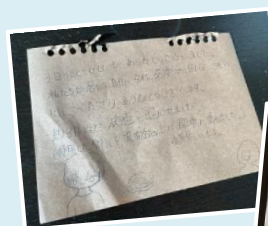
先日「神奈川研修旅行」を実施しました。宿泊でしか体験できない貴重な時間を共有することで生徒は大きく成長します。普段の学校生活では見ることができない一面を見ることができ、新たな可能性を発見することができました。最終日にホテルを出る際、女子の部屋に素敵なメモが置いてありました。お世話になったホテルの方に感謝の気持ちを綴ったメモです。きっとこれを見たホテルの方は励みになったと思います。相手のことを想って行動できる人が居ることを大変嬉しく、誇りに思います。

今月は皆さんにこの言葉を紹介します。

「花を支える枝 枝を支える幹 幹を支える根 根は見えねんだなあ」

有名な相田みつをさんの言葉です。幹⇒枝⇒花(果実)という順番で、どんどん表層的になり、目に見えやすくなります。どうしても目に見える部分にだけ意識してしまいがちですが、実は一番大事なのは『根っこ』なのです。根っこがしっかりしていなければ立派な花は咲きません。また、根っこがしっかりしていれば次の年も綺麗な花を咲かせることができるのです。肝心なところはなかなか見えないものです。人の見ていないところでも自分の根っこをしっかりと育み、自分の軸を持つ人になってください。年末年始、ゆっくり過ごす中で自分の根っこを考えてみてください。

それではみなさん良いお年を！



第14回 秋桜祭

一陽来“福”

～咲け、笑顔～



11月21日から23日までの3日間、第14回秋桜祭が行われました。今年のテーマは「一陽来“福”」。コロナウイルスの影響を受け、これまでにない新しい様式での文化祭となりました。実行委員会も始めはメンバー全員で集まることも叶わず、いろいろな苦労がありました。しかし、それらを乗り越え、自分たちの力でたくさんの「福」を呼びこみ、笑顔を咲かすことができたのではないかと思います。中でも印象深かったのは、外からでも楽しめるよう後夜祭のZOOM利用や、文化祭当日の様子をインスタライブで紹介するなどの新しい発信の仕方をしたことです。実行委員のメンバーが中心となり、試行錯誤していくなかで生まれたこの方法が、これから先の文化祭にも生かされていくといいですね。(平井)



夢了法師の合格へのチェック



《問題》 次の英文の下線部に注意して、日本語に訳しなさい。

- 1) I am tired of reading.
- 2) I am tired with swimming.

フリースクール通信

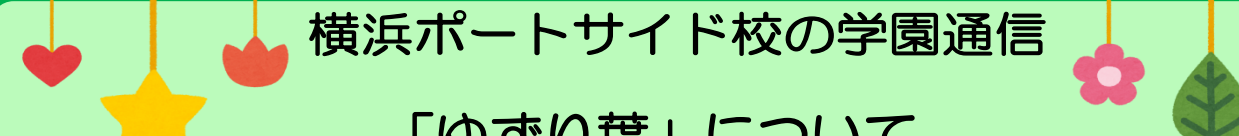


今月は、ニュースパーク(日本新聞博物館)見学がありました。ニュースパークでは、新聞が作られるまでの過程や歴史を学び、見学の後半では、記者をされていた講師の方から色々なお話を聞きました。また、フリースクールの集合写真が掲載された手作りの新聞と色々な地域の新聞もいただきました。身近な新聞について知ることで、新しい発見もあったはず。みんなの記憶に残る貴重な体験ができた日になったと思います。



横浜ポートサイド校の学園通信

「ゆずり葉」について



「ゆずり葉」の名は、春に枝先に若葉が出たあと、前年の葉がそれに譲るように落葉することからつけました。その様子を、親が子を育てて家が代々続いていこうに見立てて縁起物とされています。親から子どもへ 大人から子どもへ受け継いでいくものはたくさんあります。保護者の方と共に子どもへ伝えていく、という思いで学園通信「ゆずり葉」をつくりました。

星槎オリンピック クリエイティブ部門



TMSA



12月4日(金)に星槎オリンピッククリエイティブ部門が行われました。今年SAABに引き続きオンラインでの鑑賞となり、出演者のみカルッツ川崎の会場に集まりました。ステージでの演奏は、日頃の練習の成果を十分に発揮した熱量のある内容となりました。残念ながら受賞は逃してしまいましたが、貴重なライブの経験で得られたものは多かったのではないのでしょうか。文芸、美術、パフォーマンスといった創作を、外部に向けて発表できる場は貴重です。この場で生まれた交流や発見を忘れず、成長していきましょう。(渡辺)



文芸大賞
おめでとう!



芸術鑑賞会 劇団四季「オペラ座の怪人」

12月16日(水)、浜松町にある四季劇場【秋】にて劇団四季『オペラ座の怪人』の鑑賞会を行いました。

19世紀、パリのオペラ座を舞台にした作品で、衣装や装置など細部まで当時の様子が再現された舞台は圧巻でした。アンドリュー・ロイド＝ウェバーの名曲に合わせて展開される切ない恋物語に、思わず息も忘れて見入ってしまいました。

初めて舞台鑑賞をしたという生徒も多く、非常に良い経験となったのではないのでしょうか。来年の芸術鑑賞会も楽しみですね。(中野)



1) 私は読書にあきた。 《空解》
2) 私は水泳で疲れた。 《解説》
“be tired of ~” は「～にあきらむ」、「be tired with ~」は「～に疲れる」という意味になる。

日	曜	行事	課外活動
1	金	元日	
2	土		
3	日		
4	月		
5	火		
6	水		
7	木	授業開始	
8	金		
9	土		
10	日		
11	月	成人の日	
12	火		
13	水	後期単位認定試験①(3年)	
14	木	後期単位認定試験②(3年)	
15	金		
16	土		
17	日		
18	月		
19	火	後期特履・積上認定試験(3年)	
20	水	星槎オリンピック【伝統競技部門】	
21	木		
22	金		
23	土		英検
24	日		
25	月	鎌倉散策/カップヌードルミュージアム	
26	火		
27	水	YPS 体育祭	
28	木		
29	金		
30	土		漢検
31	日		

○7日(木)から授業開始です。
○13日(水)、14日(木)は後期単位認定試験(3年生)です。
○19日(火)は後期特履・積上認定試験(3年生対象者のみ)です。
○20日(水)は星槎OP【伝統競技部門】(希望者のみ)です。
○25日(月)は鎌倉散策(1, 2年生)/カップヌードルミュージアム(3年生)です。
○27日(水)はYPS体育祭です。

